

23日 月曜日が終業式です。
 年間で一番長い84日間の第2学期でしたが、あと1日となりました。長かった夏、あっといふ間の秋、そしていつの間にか山々が白くなりました。この2学期の子どもたちの成長の様子、実感していただいている保護者の方が多いようです。本号では2学期の振り返りとして、そんな思いが伝わってくる保護者のコメントを紹介します。

家庭と学校ががっちり手を繋ぐ2年目に

2学期の振り返り ～体力づくりタイムの取組と矢野目っ子発表会へのコメントから

これは体育館渡り廊下への出入口の掲示板に貼られている写真です。年度初めから、月・水・木曜日の業間の時間に取り組んできた「体力づくりタイム(持久走)」で150周を達成した児童に対して、運動委員会がメダルを授与した栄光の写真集です。

今週水曜日の委員会活動の時間に、達成した子どもたちの写真を貼り、さらに昨日は300周の偉業を達成した児童に新たにメダルが授与されました。週3日の持久走で目標を達成した晴れやかな表情がとてもステキです。

(300周達成者の掲示は3学期をお楽しみに)

本校の教育目標は、ご存じの通り「知・徳・体」の3つで構成されており、体力づくりタイムは「体」の向上であると同時に、根気強く地道にこつこつと努力を積み重ねる心の強さを向上させる「徳」を育てる取組にも入ります。

本校教育目標には、付随しているキーワードがあり、こうした活動に「取り組む過程で、一人一人に大切にしたい」という思いを込めた4つのキーワードです。

自分で目標を設定し、目標に向けて「やってみよう!」という前向きで「自分らしく!」行動力を発揮して取り組み、「なんとかなる!」という強い気もちで継続して努力することを大切に、また、一人ではなくみんなで一緒に励まし合いながら取り組む中で、お互いへの「ありがとう!」という感謝の気持ちを育てていく

学校でありたいと考え、1・2学期の教育活動に取り組んできました。

そんな矢野目小の教員チームと思いを共有し、子どもたちの成長をしっかりと見てくださった保護者の方の「思い」のこもったコメントが届きました。

矢野目っ子発表会を振り返っていただいた保護者の方からのとても暖かなコメントです。いくつか紹介します。

◎ 当日まで「ネタバレになるから…」と詳細を言いたくないという本人の姿を見ました。楽しみにしている気もちが伝わってきました。

当日は生き生きと保護者の前で発表したり、積極的に活動を進める姿、がんばって作ったであろう作品・資料に感動しました。△年生になり、今までと違った姿を見られて良かったです。ありがとうございました。



◎ お世話になりました。できることが多くなり、落ち着いてしっかりした(わが子の)姿に感動しました。いつもありがとうございます。

◎ 「発表会、ゼツタイ見に来てね。」と言われたのでとても楽しみにしていました。手作りの〇〇がとても可愛くて(中略)子どもたちの想いが伝わってきました。発表内容もよくまとまっていてとても良い取組だったと思います。

◎ 歌やダンスも練習の成果が発揮できていましたね。みんな楽しそうに元気いっぱい踊る姿を見ることができ成長を感じました。素敵な発表会をありがとうございました。

◎ 学んだ内容について上手くまとめられていて感心しました。我が家でも積極的に取り組もうと思いました。

◎ これまでの指導の力がみなぎっていました。「出来る・出来ない」は今の状態であって、固定的な個人能力ではない。だからこそ、(出来るようになる)その能力を見つけてあげて開花出来るような組み合わせのサポートをするのが教育だ、と教えてもらったことがあり、正にそれを実現させているのが先生だと改めて思いました。子どもにも大人にも「無限の可能性」がありますね。私もわが子に負けずにレベルアップを図りたいです。残りの期間、よろしくお願いします。

家庭と学校ががっちり手をつなぐことで、子どもたちはより大きく、力強く成長していくんですね。

子どもたちから、また保護者の皆さんから、一足早い素敵なXmasプレゼントをもらった気分です。ありがとうございました。

これからも、子どもたちの成長が楽しみです。

